



(中居谷) 沖浦賢嗣さんとムササビのムーちゃん

## 広報

# 肱川

2001

7月

- あなたの声から始める町づくり
- 21世紀の安定した生活基盤づくり
- やさしさと思いやりのある町政

220号  
今月号の主な内容

- 町報
  - ・市町村合併アンケート結果…………… 2
  - ・健康行きバスアンケート結果…………… 3
  - ・山鳥坂ダム建設分水計画見直し案の住民説明会…………… 4
  - ・町議会6月定例会…………… 6
- 社協だより
  - ・町内グランドゴルフ大会……………13
- 森林組合だより
  - ・土地(財産)台帳を作りませんか……………14
- 公民館報
  - ・町内バレーボール大会……………16

### 町民の動き

人口 … 3,176人(-12)  
 男 … 1,530人(-6)  
 女 … 1,646人(-6)  
 世帯数 … 1,076世帯(-6)  
 (平成13年6月30日現在)

伐採した木の穴の中にいたムササビの赤ちゃんは、木が倒れたときのショックで鼻から血を流していました。親から突然引き離された不安と怪我の痛みからか、初めのうちはなつかなくなりましたが、沖浦さん夫妻の愛情を一身に受けてトラウマ(精神的外傷)もほぐされ、今ではすっかり「甘えっ子」に。「生命が粗末に扱われることの多い世情のなかで、あらゆる生命が尊重され、慈しまれる世の中になってほしい」と沖浦さんは話されています。

大きな愛に育まれて、  
生命輝く





## 肱川町の未来についてのアンケート結果について (市町村合併問題)



5月に行いました、アンケート結果の集計が終わりましたので、お知らせします。  
配布数2,870に対して回答数1,959で回収率は68.3%でした。

問1 これまで、あなたは市町村合併について考えたことがありますか。	ア 考えたことがある	45.9%
	イ 考えたことがない	51.7%
問2 肱川町は、合併をする必要があると思いますか。	ア 必要である	13.9%
	イ どちらかといえば必要	23.5%
	ウ 必要ない	24.3%
	エ どちらかといえば必要ない	13.8%
	オ わからない	24.0%
問3 合併する場合、どのような形が望ましいと思いますか。	ア 大洲市と喜多郡	30.5%
	イ 喜多郡5町村	8.9%
	ウ その他	1.2%
問4 肱川町には、今後合併に対してどのように対応してほしいですか。	ア 積極的に進めるべき	10.1%
	イ 急ぐことはないが、検討すべき	56.0%
	ウ 反対をすべき	19.1%
	エ その他	4.8%
問5 合併問題について、肱川町にどのようにしてほしいですか。	ア 広報、常会等で重点的に	27.8%
	イ 地区へ出向いて説明会	45.5%
	ウ 特に何もしなくて良い	21.3%
	エ その他	3.6%

### 【アンケートに表れた特徴】

- 1 問2において、合併は必要と考える人と必要ないと考える人との割合は、それぞれ約38%と同比率となっています。
- 2 問4において、検討をすべきとの回答が半数以上であり、賛成、反対を含めて重要な問題であると考えている人が多いことを示しています。
- 3 問5においては、この問題の情報提供を積極的に行う必要があることを示しています。

### 【今後の取組み】

一般住民で構成する合併問題検討100人委員会、町議会議員による検討委員会及び町職員による検討委員会により、勉強会を進めていきます。

## 「健康行きバス」のアンケート結果について

「健康行きバス」のアンケート結果が次のとおり集計できましたのでお知らせします。

5月16日に老人クラブの役員を通じて「健康行きバス」のアンケートを65歳以上の人を対象に配布し、5月末に回収しました。

回収率は、81.6%でした。回収率がこのようになったのは、家族の中に該当する人が2人以上いる場合に、代表して1人が回答されていることが大きな要因です。回答して下さった皆さん、ご協力ありがとうございました。

次にアンケートの集計結果について概要をお知らせします。

問1において、毎週利用したいと月に1回から2回利用したいを合計すると、262人となり33%の人が利用したいと回答されています。

問2において、自宅と自宅付近を合計すると308人となり61%の人が自宅、又は自宅付近を希望されています。

問3において、自分一人でいけるという人がほとんどで87%でした。なお車いすを利用したいと回答された人が5人います。

問4において、病院への通院が最も多く、次いで日用品、食料品の買い物、温泉への入浴の順でした。健康づくり課では現在、アンケートをもとに運行経路を計画中ですが、基本的には、町内を5地区に分けてそれぞれ週1回運行する予定です。

運行開始はできるだけ早くしたいと考えており、今後、車種の決定、町条例の制定、運行方法等について検討し、秋には運行開始する予定で進めております。

## 「健康行きバス」アンケート集計表（総計）

### 問1 あなたは、「健康行きバス」を利用されますか？

- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| ① 毎週利用したい。                | 73人（9.1%）   |
| ② 月に1回～2回利用したい。           | 189人（23.5%） |
| ③ 定期的には利用しないが、必要により利用したい。 | 275人（34.1%） |
| ④ 自家用車等があるので現在のところ利用しない。  | 254人（31.6%） |
| ⑤ 上記の質問以外の回答              | 14人（1.7%）   |

※ここからは問1で①②③に○印をつけた方のみにおたずねします。

### 問2 あなたの乗車・降車希望場所はどこですか？

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ① 自宅      | 135人（26.7%） |
| ② 自宅付近    | 173人（34.2%） |
| ③ 集会所     | 58人（11.5%）  |
| ④ バス停留所   | 118人（23.4%） |
| ⑤ 最寄りの小学校 | 4人（0.8%）    |
| ⑥ 小藪温泉    | 5人（1.0%）    |
| ⑦ かわかみ荘付近 | 6人（1.2%）    |
| ⑧ 肱流苑     | 6人（1.2%）    |

### 問3 あなたは、乗車場所まで、自分一人で行けますか？

- |                      |             |
|----------------------|-------------|
| ① 自分一人で行ける。          | 460人（87.3%） |
| ② 家まで迎えにきてもらいたい。     | 48人（9.1%）   |
| ③ 家族が付き添うので、介添えはいらぬ。 | 14人（2.7%）   |
| ④ 車いすを利用したい。         | 5人（0.9%）    |

### 問4 あなたの「健康行きバス」利用目的は主に何ですか？

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ① 病院への通院      | 380人（55.9%） |
| ② 日用品・食料品の買い物 | 164人（24.2%） |
| ③ 温泉への入浴      | 36人（5.3%）   |
| ④ その他         | 99人（14.6%）  |

この他に下記のような意見がありました。

- ※ 現在の所は必要ないが、ぜひ運行していただきたい。
- ※ バスは乗り降りが大変なので、できればバスより、ハイヤー券を出してほしい。
- ※ 車の運転ができなくなったとき利用したい。
- ※ 老人福祉無料入浴（鹿野川荘等）が実施されれば、利用したい。
- ※ 将来は週一回くらい、大洲まで行ってほしい。
- ※ 時間どおり行けないので、タクシー代の半分か程度の補助金を出してもらった方がよい。
- ※ 必要性に応じて利用したい。
- ※ 寝たきりのため利用できない。
- ※ 肱川町営バスがあるのに健康バスを出すのは二重になるのでは。県道までのバスなら週2回ほど町内を二地区に分けて運行したらよい。
- ※ 利用したいが河辺村営バスがあるため現在のところ必要ない。

# ～肱川流域の課題解決を最優先～

## 山鳥坂ダムの計画見直し案を提示



6/28 岩谷地区での説明会

5月17日、大洲市役所大ホールで開かれた山鳥坂ダム（建設分水）対策協議会理事会で「山鳥坂ダム建設分水基本計画の見直し案」が国土交通省から提示されました。

この理事会には、肱川流域自治体の首長や議長ら関係者約30人が出席し、国土交通省四国地方整備局の佐藤直良河川部長から見直し案の説明を受けました。

そこで、国土交通省から提示された見直し案の概要と肱川町

が岩谷公民館（6月28日）と肱川町公民館（7月2日）で開催した山鳥坂ダム見直し案住民説明会での質問や意見を紹介します。

### 「岩谷地区説明会」

久保田町長はあいさつで「下流域の大洲市、長浜町では市民団体によるダム建設分水に対する反対運動が活発化しているが、最終的には行政と議会が良識的な判断をいただくものと信じている。今は下流域より受益者側の中予地区の動向が気かりだ。山鳥坂ダムは今、重大な局面を迎えているが肱川町としては、ダム建設工ができるよう誠心誠意努力したい。」と述べました。

その後、国土交通省山鳥坂ダム工事事務所の竹島和司所長から見直し案の説明を受けました。質疑では、ダム水没

予定地であるため、ダム建設受入れから10年が経過してもダム事業が進展しないことに對するいらだちと不満の声がありました。

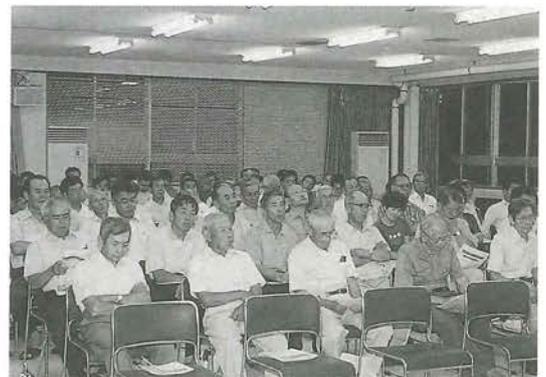
### 「出席者からの質疑」

- 下流域には反対者もいるが肱川の洪水を防ぐには山鳥坂ダムの建設が必要。既存の鹿野川ダム、野村ダム、山鳥坂ダムの3つのダムで洪水の調整をすれば、よほどの大雨が降らない限り洪水は防げる。
- 水は生命の源であり、人道的にも中予分水はすべきだ。予備調査から20年、建設受入れから10年になるが、いまだダム建設事業の目的は立っていない。水没予定者や地権者はますます高齢化が進む中で、生活設計も立てられない。ダムはやるのかやらないのか、とにかくはっきりしてほしい。
- 山鳥坂ダム建設は、そもそも松山市への分水が目的で始まったもの。今になって水道料金が高くなるから水は要らないでは済まされない。
- 本日の会に受益者側が出席すべきではないか。
- 愛媛県は、ダム建設は国土交通省、分水のことは松山市だと思っている。今まで受益者に対しての働きかけや助言はされたのか。
- 最近のダムに関する新聞報道等を見ると反対派の意見が多く取り上げられている。マスコミ関係者はもつ

と全体の状況を見て公正な報道をすべきだ。もしダム事業が中止になれば、国に対して損害賠償を請求する。

### 「町全体説明会」

- 自然環境や河川環境を破壊するダムを巨額を投じてなぜ造る必要があるのか。アメリカでは既存のダムを取り壊している。
- 流域面積の5%しかないダムでは流域の洪水調節はできない。
- 鹿野川ダムの管理と洪水調節効果について
- ダム付け替え道路は地域住民の意見を聞き入れず、一方的にルートを決められたので納得がいかない。
- ダム事業が中止になった場合は、町が責任を持つて国・県に対し水没予定者の損害賠償を請求すべき。
- ダムが出来た場合どのようなメリットがあるのか。
- ダム建設後の町づくり計画は出来ているのか。
- 国は新規ダムを造らない方針を出しているがその見解は。
- 以前は鹿野川ダムで魚がよく釣れていたが今では釣れなくなつた。その原因はダムの水質が悪くなつたせいではないか。
- 今後ダムを含めた河川環境の整備をどのように進めていくのか。
- 松山市への分水と下流域の



7/2 肱川町公民館での説明会

洪水調節のために山鳥坂ダム建設が必要になった。受益者側や下流域住民は水没地域住民の気持ちを理解すべきではないか。

○最近のマスコミ報道を見ると、ダム反対の意見ばかりが目立っている。なぜダムの必要性を強くアピールしないのか。

### 「今後のスケジュール」

現在流域各市町村の各地で見直し案の説明会が開催されており、国土交通省は今年の7月末までに流域の意見を集約してほしいと要請していましたが、理事会で協議した結果、流域の意見集約は8月以降になるとの結論になりました。

このため、山鳥坂ダム建設分水対策協議会総会で、流域全体の意見が集約され、最終決定されることとなります。

## 見直し案にあたっての基本的な考え方

- 1 肱川最優先の計画とします。
  - ・ 肱川の治水、河川環境及び水利用を優先します。
- 2 肱川の諸問題の解決を図ります。
  - ・ 洪水対策の充実を図ります。
  - ・ 平常時はダムがない自然の流れの復活を目指します。
  - ・ 肱川らしい川づくりを進めます。
- 3 既設ダムも含めた最も効率的な運用を図ります。
  - ・ 鹿野川ダム、山鳥坂ダム建設を一体として取り扱います。
  - ・ 運用は、野村ダムも含めて3ダム統合の一元的な管理を行います。

## 肱川の安全安心の確保のために

- 1 ダムと河川改修により、治水安全度の向上を図ります。
- 2 ダムは最大限の洪水調節効果を発揮させます。
- 3 鹿野川ダムは、すべて肱川の洪水調節、下流の流況改善のためにつかいます。
- 4 山鳥坂ダムは、ゲート調節方式に変更します。
- 5 3ダムは一元的な管理を行います。

## 肱川の河川環境のために

- 1 ダムがない自然の流れの復活を目指します。
- 2 過去で最も良かった頃の水質を目指します。
- 3 過去、最も流量が少なかった時と同様の時にも、河川環境に大きな影響が出ない状況を目指します。  
具体的には、
  - ① 鹿野川ダムの発電容量・死水容量を廃止し、肱川の洪水調節、下流部の流況改善を図ります。
  - ② 貯留制限の設定により、ダムがない自然流況の復元を図ります。
  - ③ 現状の渇水流量に対して倍近くの流量の確保を目指します。  
また、過去、最も流量が少なかった時と同様の時にも、河川環境に大きな影響が出ない状況を目指します。

## 河川環境保全等への配慮

- 1 人や動物にやさしい川づくりを目指します。
  - ・ 多様で貴重な肱川の生態系を保全しつつ、事業を進めていきます。
- 2 沿川域の環境に配慮した川づくりを進めます。

## ダムの余力について

肱川の治水、河川環境、利水を優先します。  
その上で余力が生じればその範囲内において中予分水する考え方です。

# 町議会6月定例会



第三一四回肱川町議会六月定例会が、六月二十六日、二十七日の二日間の会期で開かれ、町長から提案された専決処分六件、報告五件、議案十二件が上程され審議の結果、いずれも原案どおり承認、可決されました。

また、「議員提出の道路特定財源制度に関する意見書」が採択されました。

今回議決された主なものは、条例の一部改正の他、道の株式会社「清流の里 ひじかわ」出資金一千百万円、道の駅前車場等関連事業費三千七十一万四千円、公民館エレベーター設置工事等三千三百五十四万一千円等。

一般質問は、三人の議員から五項目に渡って行われました。

## 一般質問

### 二宮秀一議員

#### 一 情報公開条例の制定について

肱川町に住んでおられる方々にとりまして肱川町行政がどのような施策を考え、どの方向に進んでいるのか、また、財政面においてもいくらぐらいの自主財源があり、いくらぐらいの起債を使っているのか、また、それをどのように使っているのかを知りたいと考えておられる方が増えていきます。

行政が保有する情報は住民の共有の財産であり住民の知る権利を尊重することを踏まえて情報公開の総合的推進を行うことが行政の説明する責務の履行になるとともに住民の行政への参加を促進し、公正で開かれた行政の発展に寄与するものであると思われまますので是非とも情報公開条例の制定をすべきだと考えますが町長にお尋ねいたします。

#### 町長

情報公開条例の制定についてでありますがお意見のとおり、地域住民に行政に関する様々な情報を提供することは私の基本理念であります。

あなたの声から始めるまちづくり、優しさと思いやりのある町政、二十一世紀の安定した生活基盤づくりの町政を推進する上で大きな意味を持ち且つ重要なことと認識をいたしております。その様な視点で平成十四年四月より施行を目指して作業を進めたいと考えております。

それに関する予算化については、九月議会で提案をいたしたいと思っております。なお、合わせまして個人のプライバシー保護条例についても検討していきたいと考えております。

#### 二 健康行きバスについて

健康行きバスについてお尋ねいたします。二月に行われました町長選挙の折、久保田町長は町内各地を回られ、お年寄りの方々の足の確保が是非必要だといっておられました。

久保田町長が肱川町に住んでいて良かったといえる町づくりの一つとして打出されておられます、お年寄りのための健康行きバスについてお尋ねいたします。先日健康行きバスについてのアンケートを配布されましたがその結果はどうであったか、また、いつから、週に何台くらい町内のどの地域にバスを運行されるのか、鹿野川荘や保養センターの入浴も考えておられます

が、他の市町村のように六十五歳以上の方々になんらかの補助を考慮しておられるのか、また、現在運行されている町営バスとの兼合いはどうされるのかお尋ねいたします。

#### 町長

ご承知のように五月十六日に老人クラブの役員の皆様を通じて健康行きバスのアンケートを六十五歳以上の方を対象に配布をいたしました。月末に回収をいたしました。回収率は八一・六％でした。回収率がこのようになりましたのは家族に該当する方が二人以上の場合に代表して一人の方が回答をされていることが大きな要因だと思っております。

次に、アンケートを集計いたしました結果について概要のみご報告申し上げます。あなたは健康行きバスを利用されたいのかの問いに対して、毎週利用したい方が七十三人、月に一回から二回利用したい方が百八十九人でした。これらを合計しますと二百六十二人となり三三％の方が利用したいと回答されています。次に、あなたの乗車、降車希望場所はどこですかの問いに自宅という人が百三十五人、自宅付近が百七十三人です。これらを合計しますと三百八人となり六一％の方達が自宅、または、自宅付近を希望されております。次に、あなたは乗車場所まで自分一人で行けますかの問いに自分一人で行

けますという方が殆どで四百六十人で八七%でした。なお、五人の方については車椅子を利用したいと回答されました。あなたの健康行きバスの利用目的は主になんですかの問いに對しまして病院への通院が最も多く三百八十人、次いで、日用品、食料品の買い物六百六十四人、温泉への入浴三十六人、その他が九十九人でございました。次に、いつから、週に何回、どの地域にバスを運行されるかの質問でございますが、現在健康づくり課でアンケートを基に運行経路を計画中でございます。基本的には町内を五つの地区に分けて、それぞれ週一回運行する考えであります。月曜日から金曜日まで毎日運行したいと思っております。公民館単位になるかどうかは、今の段階では分かっておりませんが地域性を考えます。いつから運行を開始するのかとの質問でございますが、出来るだけ早く開始をしたいと考えております。

今後、車種の決定、町条例の制定、運用方法等について検討しなければならぬことが多いため時期については、はっきり明確にはお答え出来ませんが、秋には運行を開始する予定で進めております。次に、鹿野川荘、保養センターでの入浴の補助についてですが六十五歳以上の方々につきましては、前向きに検討したいと思っております。最後に、現在運行されている町

営バスとの兼合いについてですが、運行目的が大きく異なりますので一概には言えませんが六十五歳以上の方が利用される場合には今後検討し不公平にならないように対処していく必要があると思っております。



## 森 繁夫議員

### 一 市町村合併問題について

市町村合併問題について伺いをいたします。最近市町村の合併問題が各地で高まっております。市町村の合併につきましては、今後の少子・高齢化の進展等に対応し、市町村が高度且つ多様な役割を担うことが求められるため市町村の成果を上げるために市町村の自立が求められておりま

す。激しい財政状況の中で市町村行政の効率的、効果的な展開を図ることが求められていることから行政基盤を強化すると共に行政の効率化を図るため、自主的な市町村合併を積極的にする、そういう必要があるというふうに言われております。

愛媛県におきましても合併の基本パターン、参考パターンが示され議論も活発になりつつあります。申し上げるまでもなくこの合併問題は町の将来を左右する重要な問題であります。十分研究、検討する必要がありますと思っております。そこで、次の三点につきましてお尋ねをいたします。まず、町長は研究会の発足に向けて準備をされているようにありますが、その内容についてお伺いをいたします。二つ目に先日アンケート調査を実施されましたがその結果と今後の進め方についてお伺いをいたします。三つ目に町長は今回の町長に立候補されるにあたりまして合併問題は避けて通れないと申されておりますが、その、避けて通れないという意味をどのように理解すればよろしいのでしょうか。また、この合併問題に対しまして町長の基本的な考え方についてお尋ねをいたします。

### (町長)

市町村合併問題についてでございますが、私は市町村合併問題については避けて通れ

ないという問題としてとらえております。避けて通れないということは、国が合併推進を打出しまして愛媛県におきましても合併を推進し、既にもう合併要綱等が発表されております。

そういった中で避けて通れないという意味は検討せずにこのまま知らん顔をしておる訳にはいかないという意味でございます。

将来の肱川町、二十一世紀の肱川町の方向付けをする大変大きな問題でございますので、私一人の考えでいいのか、しないとかいう問題ではございません。合併問題は避けて通れないという表現の仕方は、多くの町民の皆さんのご意向を反映することにより合併問題を検討するという気持ちで、選挙中から避けて通れないという発言をいたしておるわけでございます。愛媛県では、この二月に今申し上げましたように合併要綱の策定が発表されたわけでございまして更に五月には地方局単位で市町村合併検討協議会が設立され、これを受けて大洲市、喜多郡市町村合併検討部会が大洲市喜多郡内五町村で設置されたわけでございます。

今後ますます合併論議が高まっておりますが、肱川町においてもこのような動きをとらえて合併についてのメリット、デメリットを明確にする等の判断材料を揃えて行くべきだ

と考えております。そのためにまず、五月に町民アンケート実施をいたしまして千九百七十八人の町民の方より回答をいただきました。

結果につきましては、まず、全体的に世代、地区による偏りは殆どありませんでした。個々の問いに対する回答については、まず合併問題について約半数の方が考えたことがあるとの回答がありました。合併をするべきかにつきましては、分らないと答えた方が二四%、必要である、どちらかといえば必要が三八%、必要でない、どちらかといえば必要でない、についても全く同数の三八%で意見が分かれておりました。また、町の対応をいたしましたのは広報、または、部落長会として地域での説明会等一般町民への情報提供を要望する意見が多くありましたのでこのアンケートの詳細につきましては議員協議会で報告をいたしますと共に「広報肱川」に掲載をいたしたいと考えております。今後の取組みについては、職員による検討委員会は既に人選をいたしております町職員二十三人によります検討委員会、(そして皆さんの)十二人の議員さんによります検討委員会、そして私が提唱いたしております合併問題検討百人委員会につきまして、年齢とか地域とか、婦人、青年そして農林業、商工業経済団体等々の配分をいたしまして百人の委員を既に選任をい

たしております。そのようなことで第一回目は三つの委員会の合同委員会を開催いたします。そして、委員会をそれぞれ立ち上げまして後は三つの委員会ごとに今後検討していただくということで、合同委員会を七月の十三日に持ちたいと考えておるわけでございます。合併問題は大きな流れはありますが、ただ時流に流されるのでなくあくまでも自主的に主体的に議論を進めていかなければならないと考えておりますので議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 二 水源税について

水源税についてお尋ねをいたします。森林を取り巻く情勢は非常に厳しく木材価格は下落する一方で明るい材料がまったく見えないのが現状であります。森林組合では現在水源林の整備事業、森林総合整備事業その他、県単独の補助事業の導入によりまして除間伐を始め森林の整備を実施されております。しかし、一方補助事業の対象外の山林につきましては負担を伴う状況でありますので、手入れが出来てないのが現状であります。山林の持つ広域的機能を重視されているところでありますので、今こそ、この末端の現場から水源税の導入を国、県に向けて強く働きかけるべきだと思っております。

す。今までもこの件につきましては森林交付税の創設に当たっては運動を展開されておりましたが、今後におきましても林業活性化のための重要事項として要望するべきだと思っております。この新たな目的税の創設に対する町長のご所見を伺います。

### 〔町長〕

林業行政につきましましては木材価格の低迷による採算性の悪化や過疎化、高齢化の進行などにより放置林が増加をしております。森林の持つ優れた諸機能の低下が危惧されております。森林の持つ公益的機能は日本全体に約七十五兆円とも言われており、その恩恵は計りしれないものがあります。

このため町においても各種の補助事業の導入により除間伐を始め森林整備を積極的に進めているところであります。ご指摘のようにより負担の必要性から放置林も見受けられるのが実情でございます。

このようなことから愛媛県においても放置林管理システム検討委員会が設置され今年二月の検討結果報告をうけて平成十四年度から十年間の計画で県内放置林面積のうち一万ヘクタールを整備しようという計画が発表されております。この財源については人口割等により県内全市町村から負担をもちます予定になつており森林の持つ水源涵養、山地災害防止などの公益的機能

能の恩恵を受ける割合は人口に比例しており、県民総ての人に均等に負担をしてもいいという考え方になっております。また、当町におきましては従来から森林の重要性を認識し森林交付税の創設をお願いしているところでございます。その早期実現のためには水源税の導入も大きな意義をもつと思っております。流城市町村との連携を取りながら今後検討をしていきたいと思っております。



## 藤川 貢議員

### 一 県道肱川公園線改修について

県道肱川公園線においては、部分的な改修工事が進められておりますが赤岩から犬返り団地までの間の工事が進んでおりません。この間においては道幅も狭く落石等危険な場所も多くあります。中居

谷方面からの中学生の自転車通学路であり八重栗、上森山方面からは中野小学校の児童、園児などの年少者が徒歩で通学、通園しております。保護者としても大変心配するところであります。

また、一般通行者にとっても危険を感じる次第です。県においても予算などの関係や用地等の問題などもあるかと思っておりますが地域住民の安全のため一日も早い改修改良が出来ることを望むものであります。町長としてのお考えをお伺いいたします。

### 〔町長〕

県道肱川公園線の改良改修についてでございますが、現在県において順次改良を進めていただいております。この道路の改良等に当たりましては特に議員さんの発言の中でありましたように地権者、用地関係の了解というのがかなり難しい点もありません。地権者の皆さんが理解を示して用地を提供していただくことが一番でございます。なかなか難しい点もございます。

つい先日説明会をいたしまして園南寺さんのところから元の宇和川中学校跡地のところまで、今回、県の計画がございまして正山公民館へ私も説明会にまいりまして地権者の皆さんにお願いをいたしましたところ、ご出席の用地関係者の皆様に快くご理解をいただきました。私は町長選

に出るにあたりまして、これも私の政策でございますが、国道、県道、町道、農道すべてそういった道路改良とか、また、町に施設をつくるための用地とか、こういうことにしましてはまず最初に、私、町長自らが地権者の方に事情を説明してお願いをすることにしたところで、従来のように担当課長とか助役さんが用地のお願いをするのではなく、私、自ら行くことにいたしております。ですから、私に無断で用地交渉はまかりならんということをいっております。もうすでに何人かの方にお訪ねをいたしまして用地関係の交渉も進めておるところでございます。そういったことで順次用地の解決が出来るところから県の管轄は、県の管轄は国の管轄で改修の要請をしまいたいと思っております。お尋ねでございます。

そのようなことで順次用地交渉が出来たところから改良を始めていただくようお願いをしておるわけでございます。この肱川公園線といまするのは肱川町側は坊屋敷(栗太郎)のところから予子林のトンネルまでが肱川公園線の持ち分でございますので、私は議員から話がありました部分だけでなく坊屋敷から予子林のトンネルまでの全体を見て進めてまいりたいと考えております。その辺も一つご理解をいただきたいと思います。

そよ風の会

(精神保健家族教室 一日研修)

六月二十一日、松山市の明星会(地域家族会)が運営しているグループホームへ施設見学に行きました。明星会はグループホームを3カ所運営しています。この日はその中の「ぬくもり」と「大(だい)」の2カ所を見学させてもらいました。

「ぬくもり」は平成十二年七月にオープンした二階建ての新築に男女各三人が生活しています。家中が木の香りに包まれた温かくてゆったりした建物でした。

「大」は便利で閑静な住宅街にあり、男性六人が生活しています。

入居している人達は昼間はデイケアや作業所にかよっています。一人暮らしの孤独から解放され仲間と一緒に過ごす事で安心する事ができます。

グループホームとは、住む場所の確保・日常生活能力の回復、生活技術の新たな体得の場、地域の憩いの場という多様な側面をもっています。大洲市・喜多郡には無い施設です。今後は親亡き後に安心して生活できる場としてこのような施設

設ができることを願っています。

肱川町では、二カ月に一回、河辺村と合同でそよ風の会を開催しています。

精神疾患は「遺伝・治らない・危険」などの誤解や偏見があります。こうした偏見をとりはらうためにも、精神疾患や障害に対する正しい知識を身につける事が大変重要です。そよ風の会では、そのための勉強会や福祉制度を学んだりしています。



「ぬくもり」の居間

幼児教室。  
おだんご作りに挑戦!!

六月十四日、幼児教室でおだんご作りに挑戦しました。幼児教室は、幼稚園入園前の子どもさんと、お母さんを対象に、二カ月に一回、料理教室と交互に行っているもので、この日は、七組の親子で十五人の参加



がありました。保健センターで、室内あそびをし、雰囲気慣れたところで、公民館実習室に移動して、白玉粉に水を入れ、こね始めました。水を入れると、粉々だったものが、粘土状のものになりこねるごとに、耳たぶくらいの柔らかいものに仕上がりました。

形は、各児バラバラで、大きいものや、小さいもの平たい形と、いろいろな形ができ上がりました。お母さんに手伝ってもらい、しようゆ味と、あんで味つけました。

その後、ラップでおにぎりも作りました。自分の作ったおにぎりに、大好きなふりかけをまぶす子、味つけのりを巻く子と、さまざまなおにぎりができ上がりました。

初めて経験する子が多かったのですが、「親子でゆつたりと、取り組めてよかった。」と好評でした。

わが家のアイドル No.203

もうすぐ3歳

池田 直弥ちゃん  
(大和)

平成10年11月6日生



久保 楓ちゃん  
(道野尾)

平成10年10月11日生



はじめまして! いけだなおやです。毎日元気に遊んでいます。僕は、水遊びが大好きで、一日二回は、裸でお家のプールに入っています。元気な僕ですが、よろしくね!

はじめまして。恥ずかしいけれど、歌の大好きな女の子です。が、今日も兄二人の後を追いかけて、「おれも、いく。」と飛び出娘です。(ハァー……。)

父 賀孝さん  
母 久美さん

父 政文さん  
母 伸子さん

# 鹿野川夏まつりのご案内

恒例の鹿野川夏まつりを8月7日(火)に左記の日程で開催します。皆さん、お誘い合わせてお越しください。

## ○あゆとうなぎのつかみどり 前売券の発売

あゆとうなぎのつかみどり大会が役場裏の河辺川で行われます。入場料は次のとおりです。お得意な前売券を発売しておりますので、どうぞご利用ください。

### 入場料(前売券) 小学生以下の方

五〇〇円(四〇〇円)

### 中学生以上の方

一、一〇〇円(八〇〇円)

### 前売券発売所

J A 愛媛たいき肱川中央支所、ひじかわ特産開発センター、役場

行事名	時間	場所
弁天宮祭典	11:00~12:00	上鹿野川弁天宮
あゆとうなぎのつかみどり	15:30~	役場裏河原
びっくり市	16:00~	鹿野川商店街
くじ付きもちまき	17:00~	盆おどり会場(やくら)
七夕コンクール	審査 13:00~ 表彰 18:00~	鹿野川商店街
文化協会発表	18:30~20:00	鹿野川商店街
盆おどり	20:00~20:40	鹿野川商店街
花火大会	21:00~21:40	肱川中下河原

## 異国の感性とアートな交流

### 「中国の子どもたちの絵画展」

二十一世紀を担う子どもたちに、中国の風土や生活などの異文化に触れ、世界に視線を移して大きく羽ばたいてほしいと、中国吉林省通化市の小学生たちが、生き生きと描いた絵画や切り絵、水墨画など約百五十作品を展示します。



この展示会は、日中交流の懸け橋役を務める、えひめ中央農協重信支所や重信町の協力を頂き、重信町にある「日中交流アカシアの会」と共催するものです。  
子どもたちの絵画を通

して国際交流や世界平和につながるべしと、今回夏休み期間中に多くの方に鑑賞して頂くために風の博物館で開催します。

### ◆展示期間

八月一日(水)から

八月三十一日(金)まで

(毎週火曜日(休館日))

### ◆展示場所

肱川町郷土文化センター

(風の博物館 展示室)

### ◆入館料

一般 三〇〇円

小中高生 一五〇円

### ◆入館時間

午前九時~午後五時

◎お問い合わせ先

風の博物館

☎三三四-二二八-一



## ”美しい

### 自然を守ろう!”

地球温暖化やダイオキシンなど、地球環境の悪化が心配されていますが、今の美しい自然を次の世代に引き継ぐことは、大切なことです。

豊かな自然や美しい川を守るため、住宅に設置する次の項目について、補助制度を行います。

項目	補助の割合等	備考
電気式生ゴミ処理機	購入価格の1/2	20,000円を限度
太陽光発電施設	50,000円/Kw	4 Kw(200,000円)を限度
ソーラーシステム(給湯システム)	購入及び設置費の1/2	50,000円を限度

\*詳しくは、役場新しい町創造課(☎334-2311)までご連絡ください。

## ドラゴンボート大会参加者募集中

平成13年8月26日(日) 午前9時～  
 鹿野川湖  
 参加費 3千円 (1チーム)  
 賞金 1位 5万円  
 2位 3万円  
 3位 2万円  
 特別賞 2万円  
 その他賞品多数  
 お問い合わせ 肱川町役場産業おこし課



かもめーる  
 好評発売中

全国版(1)「夢航路」

四国版「線香花火」



## ふれあい魚ッティング

とき 7月29日(日) 午前10時～午後3時  
 ところ 中予水産試験場  
 内容 1 水産何でも相談室  
 2 試験研究内容の紹介  
 3 イベントコーナー(エビはさみ ほか)

### 参加方法

自由参加です。当日、お気軽にお越しください。

### お問い合わせ

中予水産試験場 (☎089-983-5378) へ

## 七月は河川愛護月間です

清らかな水の流れと恵まれた河川は、地域社会に憩いと潤いを与えるとともに、環境づくりの中心的な役割を果たしています。この期間中、河川愛護の思想を広げ、河川環境を積極的に整備することによって、河川を常に安全で美しく利用し、管理する気運をたかめるための運動が展開されます。一人一人が愛護の精神で河川清掃等にも積極的に参加してみんなが河川を守っていきましょう。

## ハローワーク大洲からのお知らせ

雇用保険を受給される皆さんへ

失業の認定を受ける時は正しく申告しましょう。

事業主の皆さんへ

雇用保険を受給している方を採用された場合は、正しく申告するよう御指導ください。

詳しいことは、お気軽にハローワーク(安定所)までお問い合わせください。

ハローワーク大洲(大洲公共職業安定所) ☎24-3191

子どもの人権問題に関する  
**無料** 12時間電話相談

日時 平成13年7月25日  
 (水) 午前9時～午後9時  
 電話番号

フリーダイヤル0120-025-5500

相談内容 いじめ・体罰・虐待等子どもの人権問題に関するあらゆる相談(秘密厳守)  
 相談担当者 人権擁護委員 弁護士資格のある人権擁護委員、法務局職員

## 花火による 火災の防止について

子供達にとって、夏の身近な遊びは「おもちゃ花火」です。しかし「おもちゃ」とはいつても、花火の原料は火薬です。好奇心のおう盛な子供達は、想像をこえて危険な方向へ向かうことがあります。

そのため安全については、大人が積極的に参加して、花火の正しい使い方や火の後始末を指導してあげてください。



川上支署

### 正しく使って楽しい花火

- 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- 花火を人や家に向けたり燃えやすいもののある場所で遊んだりしないようにしましょう。
- 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。
- 水を用意し、遊んだ後は後始末を必ずしましょう。
- たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- 花火をほくして遊ぶことは危険です。絶対にしないようにしてください。

# 8月のカレンダー

保健衛生 保健センター ☎34-2340

8月の当直医

種別	日(曜)	行事	場所	時間
成人保健	8(水)	元気印教室	保健センター	13:30~16:00
	17(金)	健康相談	正山公民館	9:30~10:20
			山槌集会所	10:40~11:30
21(火)	リハビリ教室	保健センター	13:00~16:00	
母子保健	3(金)	小児生活習慣病予防教室	中野小学校	9:00~14:00
	28(火)	ムシ歯予防教室	保健センター	9:30~10:00

	日(曜)	病院名	電話番号
一般	5(日)	東大洲城戸眼科医院	24-1010
	12(日)	大久保内科医院	26-1131
		石村病院	52-0275
	19(日)	浦岡医院	24-2024
26(日)	田渡クリニック	25-3217	
救急	月・火	市立大洲病院	24-2151
	水	加戸病院	24-5101
	木~日	大洲中央病院	24-4551

\*一般の当直医は変更になる場合がありますので  
あらかじめ、連絡してからお出かけください。

## 不燃物収集

【収集日】8月15日(水)

\*前日までに指定の場所へ

【収集地区】大和・中野・下  
鹿野川・上鹿野川・八重の  
栗・上森山・京造・見の  
越・月野尾・正山地区・  
岩谷地区・予子林地区

社会保険一日出張相談所  
大洲商工会議所  
8月7日(火)・20(月)  
内子町商工会  
8月1日(水)・21(火)

28(火) 税出張受入  
22(水) ドラゴンボート大会  
22(水) サマースクール  
21(火) 定例部落長会  
15(水) 正山風の祭り  
14(火) 予子林盆踊大会  
12(日) 大谷盆踊大会  
7(火) 岩谷夜神楽  
2(木) 鹿野川夏まつり  
1(水) わんぱく学級  
えひめ子育て教室

## 行事予定表

## 不用犬回収日

【回収日】

8月7日(火)・21日(火)

\*朝9時までに役場へ連れてきてください。

行政相談  
8月6日(月)  
午後1時30分~4時30分  
【場所】公民館青年室  
【相談員】福田 保  
心配ごと相談  
8月6日(月)  
相談員 福田 保  
小川 和雄  
8月20日(月)  
相談員 万願寺亀次  
寺岡 初子  
【時間】  
午後1時30分~4時30分  
【場所】公民館青年室

## 古紙収集日

【収集日】

8月22日(水)

\*朝7時までに  
指定の場所へ

慶弔  
5/28 久保諒一郎ちゃん  
おすこやかに  
おしあわせに  
高尾 祐治さん (大屋敷)  
大林 千夏さん (吉田町)  
宮崎 正規さん (白石)  
持田 優子さん (肱栄)  
やすらかに  
宮尾 松子さん (46歳・下嵯峨谷二)  
櫻田トク子さん (91歳・かわかみ荘)  
西尾 忠さん (83歳・かわかみ荘)  
和氣 亀公さん (65歳・その他)

# 社協だより

肱川町社会福祉協議会  
☎(0893)34-2312

## 町内グラウンドゴルフ大会

今年で九回目となる町内グラウンドゴルフ大会は、七月三日(火)、午前八時三十分から町民グラウンドで、十七チーム、老人クラブ会員百十余人の参加のもと盛大に開催されました。

当日は、朝から日差しが強くなり、そんな中、選手の方々は汗でびしょりになりながらも懸命にプレーを続けられました。選手の方々は皆さん本当にお疲れ様でした。

なお、今大会は、九月三十日に行なわれるスポレク二〇〇一八幡浜地方大会の予選を兼ねていましたので、上位十二人の方が出場権を得ております。

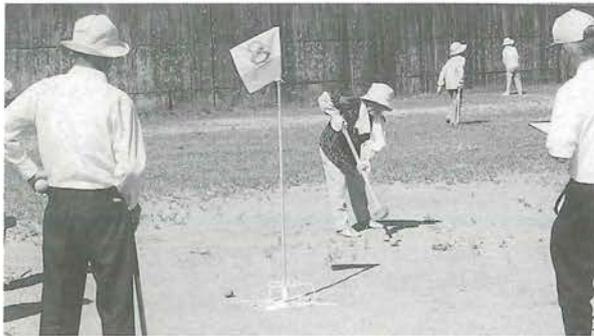
### ○団体の部

優勝 小薮Bチーム  
準優勝 小薮Aチーム



### ○個人の部

- 第三位 大谷Aチーム
- 第一位 片山ウメ子
- 第二位 中居タケル
- 第三位 森岡ミヨカ
- 第四位 谷田 重信
- 第五位 中居喜代光
- 第六位 富永 友行
- 第七位 藤井 重徳
- 第八位 二宮和三郎
- 第九位 三瀬 丑夫
- 第十位 吉田 梅子
- 第十一位 飛野 虎生
- 第十二位 大塚喜代春



## 社会福祉協議会へ ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。  
福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

下鹿野川 川本 善男様

## 郡老連総会開催

平成十三年度喜多郡老人クラブ連合会総会は、肱川町が会場当番となり六月二十八日(木)、風の博物館で岡田県議をはじめ多数の来賓を迎え盛大に開催されました。

当日は、郡内から約百名の出席があり、平成十二年度の事業、決算報告が承認されました。

そして、今年度は、「創造と連帯の輪を広げてー心豊かな二十一世紀を」をメインテーマに掲げ、諸事業に取り組んでいくことになりました。

議事終了後、池田重雄肱川町公民館長より、「高齢者と公民館活動について」と題して講演があり、当町の役場、公民館、保健センターの施設改善計画の概要説明や、明老大学の取り組み、そして、高齢者の生きがいなど盛りだくさんの内容で講話をして頂きました。今後とも郡老連、町老連が発展し、より一層活動が広がりますよう皆様のご協力をお願い致します。

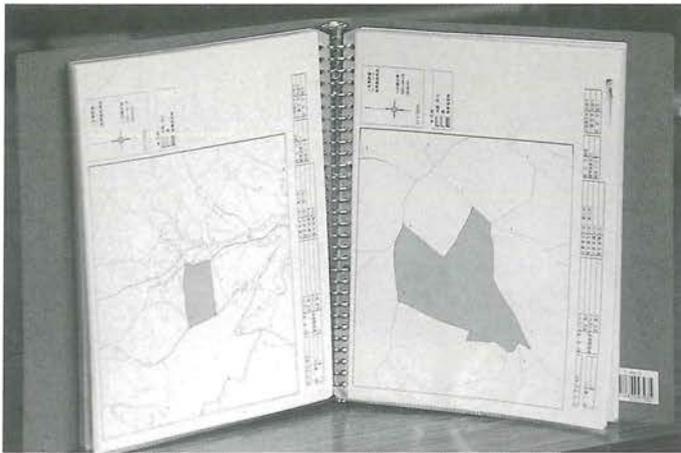


講師の池田公民館長

# 土地(財産)台帳を作りますか。

## 森林組合だより

編集・発行  
 肱川町森林組合



### 土地台帳の内容

- 土地の図面（山林、田、畑、宅地）一筆毎及び全体図
- 山林の現況帳簿及びグラフ（森林簿データ等を加工）
- 空中写真
- 価格—25,000円から

あなたが突然病に倒れ森林の現地に行けなくなった場合、後継者がいても境界等を覚えていないとしたら一体どうされますか。

森林組合では、森林GIS（地理情報システム）を活用し、土地台帳を作成し販売しています。大切なあなたの財産を一冊の土地台帳にまとめ、後継者に引き継ぎましょう。

あなたは持山の場所が分かりますか。  
 あなたは後継者に境界を教えてくださいませんか。

## 森林経営セミナー受講生募集

愛媛県では、他産業に従事している森林所有者や退職後森林経営に取り組もうとしている方々の森林の管理、経営への関心を高め、意欲的な森林経営者を育成するため、森林・林業全般にわたる知識や多様な森林経営技術等を学ぶ森林経営セミナーを開講します。

森林・林業を取り巻く最新情報や所有している森林の活用方法等について実技、現地研修を通じて学んでみませんか。

- 期 間 等： 第1回 8月27日～28日 開講式、講義、製材品等の流通調査
- 第2回 9月13日～14日 講義
- 第3回 10月4日～5日 実習
- 第4回 11月12日～13日 優良林業地視察研修（県外）
- 第5回 12月13日～14日 篤林家による講義、閉講式  
 （日程は、天候等の都合により変更することがあります。）

○場 所：愛媛県林業試験場ほか

- 対 象：①森林所有者の方（その子弟を含む）
- ②森林の管理、経営に関心のある方
- ③上記①又は②に該当する方で5回のセミナーに継続して出席できる方

○定 員：県下全体で15名

○受 講 料：無料（但し、通勤経費、食費は受講者の負担となります。）

○お問合せ先：セミナーの詳しい内容及び申込方法については、八幡浜地方局・大洲出張所林業課までお問合せ下さい。（☎0893-24-4131）



## 町内バレーボール、レクリエーションバレーボール大会開催

# 公民館報

編集・発行  
 肱川町公民館  
 ☎(0893)34-2307



男子バレー優勝「予子林ビクダバズ」



女子バレー優勝「上鹿野川」



レクリエーションバレー優勝「中野」



久保田町長から激励を受ける選手たち（開会式）

六月十七日、町内バレーボール大会並びにレクリエーションバレーボール大会が、町内の各地区体育館で行われました。参加チームは、男子バレー十五チーム、女子バレー七チーム、レクバレー九チームの合計三十一チーム。各会場ともに、実力伯仲で熱戦が繰り広げられました。試合の結果は次のとおり。

### バレーボール大会 (男子の部)

- 優勝 予子林ビクダバズ
- 準優勝 予子林セントラル
- 第3位 予子林アダルト

### (女子の部)

- 優勝 上鹿野川
- 準優勝 中央
- 第3位 正山A

### レクリエーション バレーボール大会

- 優勝 中野
- 準優勝 大谷A
- 第3位 予子林ビーディレディース

## 第三回手話教室開催

手話は「見る」と「聴く」

六月二十日公民館主催の手話教室が始まりました。今年、交流会を含めて五回の日程で実施しています。初めて参加した中学生たちは、手話通訳の宇都宮君栄さん（大洲市）とすぐに仲良くなりました。「聞こえないと困ること」「耳の不自由な人たちにどう接したらいいのか」等、グループに分かれて話し合ったり、いろいろな単語を覚えたり、使ったりして、耳の不自由な人の立場について学習しています。

### 楽しい手話

肱川中学校 一年 中宮 隆志

最初は、手話教室とはどんなものだろうと思っていました。そして、行ってみると、なかなかおもしろかったし、次の日から手話教室に行ったら友達と手話で話せると思うと、なんだかうきうきしてきました。それに手話教室というと学校みたいなのに、「手話を二時間びっちりやるのかな」と思っていたら、みんなであって楽しくできました。

おかげで、次の手話教室が楽しみです。最後には、ろうあ者との交流会「魚つりとパーベキュー」があるので楽しみです。これから、楽しみにして手話教室に参加したいです。



積極的に手話を学習する中学生

巡回相談  
『えびめ子育て教室』参加者募集

人間として最も輝いている子どものつぶやきに、もっともつと耳を傾けてみませんか？

目的

愛媛県では、育児についての不安や悩みをもつ親のために、専門の相談員を派遣し、その解消を図り健全な愛媛の子を育成する。

とき

平成十三年八月一日(水)

ところ

肱川町公民館

日程

午前 十時～十二時  
午後 十三時～十五時

7月新刊紹介

約束 セピア色のノスタルジア

山本 福敏 著

四六判

定価一、四〇〇円十税

何よりも、誰よりも、我が故郷の人たちに読んで頂きたい。

肱川町岩谷地区出身で現在神戸市在中の山本福敏さんの著書「約束」が、全国発売されます。詩人の新川和江先生から山本さんへ次のような便りが届きました。

「約束」という自伝的小

応募資格

就学前の子どもをもつ親

募集人数 十名程度

相談料・託児料

無料。同伴した乳幼児についてはあずかり保育をいたします。

申込み方法

希望される方は、七月二十五日までに肱川町公民館へお申込みください。

☎ 34-2307

(担当宮田)

お問合せ先

☎ 34-4633

肱川町大字山鳥坂

山本章

新川 和江

「花いっぱい運動」展開中

肱川町花いっぱい運動が今年も始まりました。今年度肱川町公民館に参加申込みがあった団体は十七団体。どの団体も大変意欲的で、年間を通して花の苗の移植や除草作業等を計画的に行っています。生活に潤いを、地域の活性化のひとつとして花いっぱい運動は続いているようです。



花づくりは大変だけど楽しくやっています (大谷福祉クラブ)

人権標語の募集について

肱川町人権集会実行委員会では、今年も十一月六日に開催される「熱き風 心を開く人権集会」の準備をすすめています。今年度も町民のみならずから人権標語を募集することになりました。テーマは、人間尊重、生命尊重、基本的権利、差別解消等。たくさんのご応募をお待ちしています。

応募用紙

自由(一人何点でも可)

応募方法

持参またはFAX

しめきり

平成十三年九月十日

応募先

肱川町公民館

FAX 34-2787

お問い合わせ

☎ 34-2307



ファインダー

以前、新聞の日曜版「いわせてもらおう」のコーナーに次の様な投書がありました。四十代前半の女性の投書で「高校生の長男は、毎朝起すのが大変です。先日もなかなか起きないので、長男の布団の中に入り添い寝してみました。長男は、飛び起きて怒りました。新しい起こし方を発見しましたが、少し寂しくなりました。(昔は添い寝すると喜んだのに)」というものです。次は女子高校生の投書「朝の慌ただしい我が家、母はトイレの長い小学生の弟に叫んでいた。「早くしなさい。学校に遅れるでしょう。残りは学校へ行ってしなさい。」(宿題でもあるまいし)」であります。前者は、母親の優しさや女性としての切なさ、後者は、生活に対する母親の遅しさが感じられます。

近頃、犯罪の低年齢化、親の虐待などが社会問題となつています。子供に対する優しさと懸命に生きる家庭の姿があれば、そのような問題は少なくなるのではないのでしょうか。

## 喜多郡中学校総合体育大会開催

肱川中学校が優秀な成績を収めました  
(球技六月七・八日内子町・陸上・水泳六月十四日長浜町)

### 野球 優勝

二回戦 肱川9―1長浜  
決勝 肱川10―0五十崎

### バレー

予選リーグ

肱川0―2大瀬  
肱川0―2五十崎

### ソフトテニス女子 優勝

団体戦 肱川3―0内子  
肱川2―0長浜

個人戦

優勝 宮脇・上田ペア

準優勝 中塚・堀川ペア

第三位 谷本・二宮ペア

第三位 高田・富永ペア

### ソフトテニス男子

団体戦 肱川1―2内子

個人戦

優勝 上田・北川ペア

準優勝 片山・山下ペア

第三位 宮岡・田中ペア

### 陸上

#### 女子総合準優勝

二位

一年女子1500m 東

二位

走り幅跳び 清家

二位

砲丸投げ 出水

二位

走り高跳び 松岡

二位

女子三種A 大森

### 水泳

二位

女子50m自由 浅井

県総体へは、野球、ソフトテニス女子(団体・個人)、ソフトテニス男子(個人)、陸上(東)が出場します。

## 大谷スポーツ少年団 キンボール講習会

六月二十二日(金)、大谷小学校で大谷スポーツ少年団を対象にしたキンボール講習会を実施しました。

昨年度に引き続き、愛媛県スポーツ振興事業団から講師を招いての実施でしたが、二回目ということもあり、ボールの扱いにもすぐに慣れ、直径一メートル二十センチもある大きなキンボールを夢中になって追いかけていました。

## みんなの幸せを願って

親御さんたちの人権語録

正山小教頭 久保 浩

昨年の人権参観日に寄せられた所感文の中から、心に留まった言葉を集めてみました。そのまま埋もれさせるには忍びない思いで、その一部を掲載させていただきました。

- 人権というのは、わかっているようで、その深い難しい問題だと思えます。でも、子どもに無理やりわからすんじやなく、親である私達がしっかりとその大切さをわかり、守っていく態度があれば、子どもはそれを学んでいってくれると思えます。
- 子どもの価値と親の価値の違いが多くあるのを授業を見てわかりました。私達ももっと素直な心で世の中を見つめていきたい。
- 低学年の子どもには、仲間はずれをつくらない、みんな仲良くが基本だと思います。
- 相手に対する愛、辛抱強さ…それを習慣にしているなら、喜びのうちに心の山に花を咲かせることができると思えます。

- 会話することで子どもの気持ちもわかるし、いいアドバイスもしてやる事ができるので、会話は必要だなあ…。
- 素直に「ありがとう」「ごめんなさい」等が言える子どもに育てたい。
- 本心に強い人というのは心に表れる。心の美しい人が強い人だと思います。親がよい模範を示し、子どもたちに内面を磨いてほしいと思えます。
- 価値観が同じ人など一人もいないと思う。いろんな色の花が好きなたちと時にはぶつかり合いながらもおもしろおかしく人生を送りたい。
- 勉強しているときはだれとも仲良くしなくて、とか思っていたみたいだけれど、実生活に戻ると、まだ相手の立場になって思いやる事ができないことが多い。少しずつ直していくよう努力したい。
- 大人の社会と子どもとの社会と別々かもしれないけれど、考え方を換えれば、大人の考えを子どもがそのまま受け継いでいるようになりません。



青年団だより

# ASUKA

風をおこして～

6月24日(日)、肱川町ト  
レーニングセンターで、  
喜多郡連合青年団バレー  
ボール大会が行われまし  
た。  
今年は、出場チームが  
3チームという、少しさ  
みしい大会になりました。  
肱川町は、惜しくも長  
浜町に敗れてしまい準優  
勝という結果に終わりに  
ました。でもどの試合も見  
ごたえのある試合でした。  
バレー大会に参加して  
くださったみなさん、大  
変ごくろうさまでした。



—バレーボール大会結果報告—

☆日時 平成13年6月24日  
☆場所 肱川町トレーニングセンター  
☆出場チーム

長浜	五十崎	肱川
長浜	2-0	五十崎
肱川	2-0	五十崎
肱川	0-2	長浜

## 第50回喜多郡連合青年団スポーツ大会



青年団有志の皆様、24  
日はお疲れ様でした。  
長浜町青年団に好きな  
ように打ち込まれる試合  
に少々うんざりしました  
が、見事2位(3チーム  
中(汗))に輝き、一矢  
報いたかな?って感じで  
す。しかし、そんな事で  
満足してはダメダメ  
です。来年は勝ちにいく  
試合をしようぜ!!

友樹



今年も6月24日に喜多  
郡青年団バレーボール大  
会がありました。結果は  
惜しくも2位、喜多郡の  
中で2位やったら上等で  
しょう。  
でも、金曜日の猛練習  
の成果(?)が出せなかつた  
ので、残念です。  
ともかく、みなさん暑  
い中お疲れ様でした。

智治



6月24日(日)に郡青年団  
バレーボール大会があり  
ました。肱川町は、前年  
に続き惜しくも第2位で  
した。今回は参加したチ  
ームが3チームと少なめ  
でしたが、とても白熱し  
た、おもしろいゲームが  
できました。来年こそは、  
1位を目指し頑張りたい  
と思います。

修二

### おしらせ

来る7月21日(土)に、青年  
団で肱川町農業者トレーニ  
ングセンターとグラウンドの  
大掃除をします。一年間お  
世話になったのでピカピカ  
にしよう、みんなで計画  
中です。

日時 平成13年7月21日

8時から

内容 外観清掃、草刈り

ゴミ・缶拾い

床拭き、窓拭き

各部屋、玄関清掃

落葉集め、等々

暑い日が続きますが、青  
年団のみなさんのご協力よ  
ろしく願います。

### 編集あとばなし

さて、今回のASUKA  
Aはどうだったでしょう  
か。青年団バレーボール  
大会の特集になつてしま  
いましたが、団員の活躍  
がよくわかったと思いま  
す。前々日に練習も行い  
ましたが、惜しくも2位  
という事になってしま  
いました。しかし、これに  
めげず青年団役員一同ま  
すますがんばっていき  
たいと思っています。

(次号はソフトボール大  
会の特集です。おたのし  
みに)

# まちの話題

いろいろな出来事、身近な情報をお知らせください。  
役場新しい町創造課 34-2311

## 幼稚園児の川あそび

六月十五日、町内の幼稚園児三十一人が鹿野川河原で川あそびをしました。たらいの舟に乗ったり、砂だんごを作ったりして梅雨の晴間の一日を楽しく過ごしました。



## 中学生と給食を共に

六月十八日、町理事者と教育委員が給食センターを視察した後、肱川中学生と給食を共にしながら親睦を深めました。中学生にはパンよりもごはんが好評で、この日も元気のいい生徒はおかわりを重ねていました。



## 町内小学四年生が「消防体験学習」

六月二十六日、肱川町内の小学四年生の児童十二人が大洲消防署川上支署と高砂河原で、消防体験学習を行いました。これは「せいかつ」の授業に合わせて行っているもので「消防署のしくみ、火災の予防、救急や救助」などの項目を質疑応答形式で学習しました。その後、消防器具の取扱いや消防車両の試乗、放水などを肌で体験しました。

二時間三十分という短い時間ではありましたが、火災の恐さや火災予防の大切さ、また消防署の仕事についての理解が得られたものと思います。



## 消防団夏期訓練

七月一日、町民グラウンドで肱川町消防団夏期訓練が行われました。参加したのは、第一分団から第五分団班長以上の幹部団員四十人と新入団員一人。

訓練の内容は、各個訓練や小隊訓練等で、新入団員は川上支署職員から指導を受けながら、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



## 今月の板書

すかれる人  
明るく振舞う  
人を大切に  
他人のよいところを認める  
嫌われることを恐れない  
自分から先に好きになる  
素直な心になりましょ  
素直な心はあなたを強く  
正しく聡明にします

## 編集後記

「痛みに耐えてよく頑張った、感動した。」大相撲夏場所千秋楽で小泉首相が横綱貴乃花に贈った賛辞をそのままこのけなげな小動物に伝えてやりたい思いにかられました。ムササビのムーちゃんは毎晩九時頃山へ帰り、翌朝四時頃沖浦さんの布団の中へ戻ってくるそうです。沖浦さんにとっては子供を夜学へ通わせているような気持ちとか。「どうやら雄のようなので山からお嫁さんを連れて帰ってくれば」という沖浦さんの願いが早くかない、助けられた小さな生命が次の世代に受け継がれつなっていく、ばいばいと思いつながら中居谷を後にしました。